

共生共創事業の全県展開 ロジックモデル

＜かながわ文化芸術振興計画に基づく事業の効果検証のため、平成30年に開始した共生共創事業においてロジックモデルの運用を試行的に実施＞

◎共生共創事業(狭義)の進行管理

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023
予算額(千円)	30,000	75,814	72,437	70,000	70,000	75,000
参加者数(人)						
目標	—	5,000	5,400	5,700	6,000	6,150
実績	2,532	6,947	4,267	4,764	8,152	8,969
達成率	—	138.94%	79.02%	83.58%	135.87%	145.84%

※ 2020年度及び2021年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画配信(無観客)で実施。

＜参考：予算額(全体)＞

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023
予算額(千円)				130,165	172,787	201,711

◎用語について

- ・アウトプット(活動結果)：インプット(施策や事業に投入される手段(予算等))を用いて実施した事業の実績。
- ・アウトカム(成果)：アウトプットによって発生する効果。
- ・ロジックモデル：事業がその目的(最終アウトカム)を達成するに至るまでの論理的な因果関係をアウトプットやアウトカムを用いて明示したもの
- ・共生共創事業(狭義)：文化芸術の魅力で人を引きつけ、地域のにぎわいをつくり出す、文化課の取組であるマグネット・カルチャー(マグカル)の一環として、共生社会の実現や未病改善を意識した魅力的なコンテンツの創出と発信を行う事業(具体的には、シニア劇団やシニアダンス企画の運営、障がい者等が参加する公演等の実施)

アウトプット (2023年度)

＜共生共創事業(狭義)＞

- 公演(動画配信を含む。)の実施回数
 - ・障がい者企画 3回
 - ・シニア企画 7回
 - ・その他(多文化共生等) 2回
- シニア劇団の運営(劇団員数、平均年齢)
 - ・横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」 48人、70.9歳
 - ・綾瀬シニア劇団Hale(特別枠除く。) 29人 69.3歳
 - ・小田原シニア劇団アール・ピース 26人、71.3歳
- WS実施やプログラム参加の回数 25回

＜シニア合唱事業＞

- 実施箇所 10団地
- 実施回数 125回 ※平均参加人数 15人/回
- 平均年齢 78.2歳

＜庁内の取組＞ ※県主導第三セクター等含む
県または県主導第三セクターが主催・共催で共生社会の実現に向けた文化芸術の取組(共生共創事業(狭義)、シニア合唱、マグカル展開促進補助金を除く)

- 障がい者関連 24回
- シニア関連 0回
- その他(多文化共生等) 8回

＜マグカル展開促進補助金交付事業＞

- 障がい者関連 4件 (75回)
- シニア関連 5件 (17回)
- その他(多文化共生等) 1件 (-回)
(多文化共生等の特認要件なしのため「-」記載)

＜県内5地域の実施状況(回数)＞

- 横浜・川崎地域 149回
- 横須賀・三浦地域 24回
- 県央地域 36回
- 湘南地域 33回
- 県西地域 44回
- (**) その他(県外) 0回
- 合計 286回

短期アウトカム (2019年度～)

2020年度及び2021年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部無観客動画配信を実施したことにより、共生共創事業の参加者数は目標値に届かなかった。
2022年度は、感染症拡大防止に努めながらワークショップや集客公演を実施するとともに動画配信も行い、目標値を上回ることができた。全庁的にも、ねんりんピックかながわ2022の実施などにより、出演者数・鑑賞者数ともに増加となった。2023年度は、年間を通じてシニア合唱を実施するなど発展的な取り組みができたことや、県西地域におけるマグカル展開促進補助金の交付事業実施回数増加等により、共生社会の理念の普及に寄与することができた。

＜出演者数＞

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	合計
○ 障がい者関連	328人	31人	129人	559人	787人	1,834人
○ シニア関連	3,740人	4,232人	4,707人	7,534人	8,830人	29,043人
○ その他(多文化共生等)	165人	4人	28人	172人	90人	459人

＜鑑賞者数＞

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	合計
○ 障がい者関連	1,113人	(*) 0人	13,330人	★216,655人	★231,427人	462,525人
○ シニア関連	1,245人	(*) 0人	(*) 0人	6,851人	2,813人	10,909人
○ その他(多文化共生等)	356人	(*) 0人	267人	2,054人	1,631人	4,308人

＜動画再生回数＞

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	合計
○ 障がい者関連	-回	5,536回	32,450回	12,349回	10,972回	61,307回
○ シニア関連	-回	40,640回	36,873回	12,452回	11,829回	101,794回
○ その他(多文化共生等)	-回	2,025回	9,768回	9,397回	10,637回	31,827回

＜県内5地域の参加者数＞

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	合計
○ 横浜・川崎地域	3,695人	707人	12,682人	26,927人	39,899人	83,910人
○ 横須賀・三浦地域	2,497人	2,339人	2,508人	4,712人	4,313人	16,369人
○ 県央地域	755人	830人	768人	1,154人	2,214人	5,721人
○ 湘南地域	0人	0人	1,895人	★199,902人	★194,569人	396,366人
○ 県西地域	0人	391人	603人	1,130人	4,583人	6,707人
○ (**) その他(県外)	0人	0人	(**)5人	0人	0人	5人

※ 短期アウトカムの2019、2020年度の数値は、「共生共創事業(狭義)」のみの調査結果
(*) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画配信(無観客)で実施。
★ 湘南地域で実施したともいきアート常設展示は、展示場所である大型商業施設の施設管理者からの聞き取りにより、フロア利用者数を参考値としているため、人数が多くなっている。
(**) 県外のスタジオ等でオンライン配信したもの。

中間アウトカム (2019年度～)

出演者からは社会とのつながりを感じることができたなどの感想があった。
鑑賞者からは自分も人と違ってよいと励まされた、何歳になっても挑戦してよいと希望が持てたなどの感想が寄せられた。
協働した福祉施設からは、出演者が笑顔になったり誇らしげな顔をしたりするなど良い変化が見られたとの感想をいただいた。

＜出演者の意識の変化＞
体や心が元気になったと感じた割合

2019年度	79.7%
2020年度	69.4%
2021年度	77.9%
2022年度	体：80.8% 心：83.2%
2023年度	体：83.6% 心：87.6%

＜鑑賞者の意識の変化＞
共生社会の実現が必要と感じた割合

2019年度	84.1%
2020年度	-% ※動画配信のためアンケートなし
2021年度	100.0% ※動画配信のため回答者少数
2022年度	79.8%
2023年度	83.4%

年齢や障がいなどにかかわらず、子どもから大人まですべての人が、舞台芸術に参加し楽しめる「共生共創事業(狭義)」や、同様の取組を全県展開することで、「ともに生きる社会かながわ」の実現に寄与する。

※ 中間アウトカムの2019～2021年度の数値は、「共生共創事業(狭義)」のみの調査結果。
2022年度以降は、「共生共創事業(狭義)」、「シニア合唱事業」、「マグカル展開促進補助金交付事業」の調査結果。

共生共創事業の全県展開（アウトプット2019年度～2023年度 一覧表）

			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度		
共生共創事業(狭義)	公演の実施回数 (動画配信含む)	障がい者企画	回	6	4	4	2	3	
		シニア企画	回	7	11	5	14	7	
		その他(多文化共生等)	回	2	1	2	2	2	
	シニア劇団の運営	劇団員数	横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」(2019年度設立)	人	37	35	39	45	48
			綾瀬シニア劇団Hale(2019年度設立)	人	19	19	21	26	29
			小田原シニア劇団チリアクオールディーズ(2020年度設立)	人		15	17	23	26
		平均年齢	横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」	歳	67.7	68.2	68.0	70.3	70.9
			綾瀬シニア劇団Hale	歳	71.0	69.1	69.4	68.3	69.3
			小田原シニア劇団チリアクオールディーズ	歳		71.5	70.8	72.0	71.3
WSの実施やプログラム参加回数			回	18	26	37	17	25	
シニア合唱事業 (事業開始2022年度)	実施箇所		団地				10	10	
	実施回数		回				70	125	
	平均参加人数		人				22	15	
	平均年齢		歳				78.8	78.2	
庁内の取組	実施回数	障がい者関連	回			11	13	24	
		シニア関連	回			0	7	0	
		その他(多文化共生等)	回			7	7	8	
マグカル展開促進補助金 交付事業 (事業開始2022年度)	交付実績(件)	障がい者関連	件				7	4	
		シニア関連	件				2	5	
		その他(多文化共生等)	件				-	-	
	実施回数	障がい者関連	回				69	75	
		シニア関連	回				14	17	
		その他(多文化共生等)	回				-	-	
県内5地域の実施状況	実施回数	横浜・川崎地域	回			57	129	149	
		横須賀・三浦地域	回			1	47	24	
		県央地域	回			2	14	36	
		湘南地域	回			1	17	33	
		県西地域	回			3	7	44	
		その他(県外)★	回			2	1	0	
		合計	回			66	215	286	

◎用語について

- ・共生共創事業(狭義):文化芸術の魅力で人を引きつけ、地域のにぎわいをつくり出す、文化課の取組であるマグネット・カルチャー(マグカル)の一環として、共生社会の実現や未病改善を意識した魅力的なコンテンツの創出と発信を行う事業(具体的には、シニア劇団やシニアダンス企画の運営、障がい者等が参加する公演等の実施)
- ・庁内の取組 : 県または県主導第三セクターが主催・共催で共生社会の実現に向けた文化芸術の取組(共生共創事業(狭義)、シニア合唱、マグカル展開促進補助金を除く)

※2019年度、2020年度については、共生共創事業(狭義)のみの実績を記載

※2021年度以降は、庁内の取組の実績についても記載

★県内5地域の実施状況「その他(県外)」は、県外のスタジオ等でオンライン配信したものの実績を記載